

(参考様式 6 - 1)

農山漁村振興交付金（農山漁村活性化整備対策）
東吉野村地区活性化計画 改善計画書

令和 2 年 9 月 1 4 日 作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
奈良県	東吉野村	東吉野村地区	平成 28 年～ 平成 31 年	平成 28 年～ 平成 31 年
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
農林水産物処理加工 施設	農林水産物の処理・加工・冷蔵・ 貯蔵施設等及びこれらの付帯施設の 整備 ・ 704.6 m ²		東吉野村	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備考
地域産物の販売額の増加	62,334 千円	28,269 千円	45.35%	

(記入例) 交流人口の増加の場合

目標値 A = (目標値 / 現状値) × 100 - 100、実績値 B = (実績値 / 現状値) × 100 - 100

2 目標が達成されなかった要因

村の奨励作物である柚子関連商品やその他加工品について新規商品の開発を行うことで販売額は年々増加傾向にあるが、獣害や生育不良のため柚子の収穫量が確保できなかったことが要因と考える。

3 目標達成に向けた方策

目標達成予定年度	令和 4 年度
事業の推進体制	農業の担い手である村民、各種関係機関、東吉野村と連携を図る。
具体的取組方策	村の奨励作物である柚子の安定した収穫量確保のために、柚子苗配布事業を継続すると共に、柚子を主とした新商品開発をはじめ、農産物の生産性向上を図るための獣害対策や農業の基本から学べる初心者の方も対象とした野菜づくり講習会などを開催し担い手農家の確保・育成を図り、ソフト・ハード両面から地域農業の活性化を促進する。

	<p>これらの取り組みにより、村民に積極的に野菜づくりに取り組んでもらい、村内産野菜の生産量・出荷量の増加を図る。</p> <p>また、施設で製造された加工品等の販売促進を通じて、地域内外の交流人口の拡大及び地域農産物の販売量の増加につなげるため、都市等で開催される交流イベント等にも積極的に参加し、東吉野村の特産品をPRすることで、リピーター客はもちろん、新規客が増え、その成果として、東吉野村への観光入込客数の更なる増加と、地域産物の販売量の増加に繋がるものと考えている。</p>
--	--

4 改善計画に対する第三者の意見

(コメント)	<p>柚子を主とした農産物について獣害対策による収穫減少防止をおこない、補助金によるインセンティブ付与、「野菜作り講習会」により農産物収穫増加を図る計画であり、農業初心者の方にも参加してもらうことで目標達成に期待が持てる計画となっている。さらに、農産物加工品の営業活動、販売先の増加により販売額増加目標達成が可能と考える。</p> <p style="text-align: right;">堀越社労士経営支援事務所 中小企業診断士 堀越正夫</p>
--------	---

【記入要領】

- ※ 達成率等算出根拠（参考様式6-1添付資料）を必ず添付すること。
- ※ 第三者とは「当事者以外の者」「その事柄に直接関係していない人」であり、計画主体、事業実施主体、管理主体のいずれの組織にも属さない者で事業地区を熟知している者。公務員は対象外とし、事業評価委員会等の組織を有する場合は積極的に活用すること。